

令和2年度 事業計画

地域のニーズに対応し活力あるセンター

I 基本方針

- 1 会員の増強 — 女性会員の拡大
- 2 就業機会の拡大
- 3 安全就業の推進
- 4 財政基盤の強化 — リスク管理

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や高い水準にある企業収益などを背景に穏やかな回復が続いていましたが、米中通商対立の長期化などにより、内需・外需とも懸念材料を抱え景況感は悪化傾向で、昨年10月に実施された消費税増税に対しての軽減税率導入やキャッシュレス決済ポイント還元などの消費増税対策、教育・保育無償化などの経済対策にもかかわらず経済全体の伸びは悪化し、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により大変厳しい状況となっています。

少子高齢化の進展に伴う労働力人口の減少のなか、白井市における高齢者人口は一貫して増加し、高齢化率(65歳以上)は平成21年3月の16.4%から、令和2年2月には26.5%と急速に増加しています。生産年齢人口が減少するなか、企業の人手不足感を背景に、教育・学習支援や飲食サービス業などでパートタイム労働者が増加し、高齢者の労働力が重要な役割を担っていくと思われれます。

当センターの令和2年3月末現在会員数は478名(内女性会員は88名)、会員平均年齢は73.7歳で、総会員数・女性会員数ともわずかな伸びが続いています。令和元年度事業実績見込みも1億9千4百万円程度と、平成28年度からの漸減にやっと歯止めがかかった状況です。

私たち高齢者が生涯現役で働き、社会の支えとして活躍し貢献することがシルバー人材センター(以下「センター」)に課せられた任務であり、人生100年時代の定年をセカンドライフのスタートとして、地域社会のなかで役割を持ち働くことで体力と健康年齢を維持することができます。会員の健康状態に配慮し、多様な働き方に応じた就業機会の開拓を図り、高齢者と地域社会のニーズに対応し、地域の活性化に貢献できる公益社団法人として組織と経営基盤強化等の諸課題解決に向け、会員・役職員が一体となり、「地域のニーズに対応し活力あるセンター」をめざし白井市全域の方々からご支援いただける事業運営に努めてまいります。

皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

II 年度目標

1. 会員の増強 — 女性会員の拡大

目標会員数 486名 内女性会員数 102名

2. 就業機会の拡大

就業率の目標（請負） 90%以上

3. 安全就業の推進

事故ゼロを目指す

4. 営業基盤の強化

受注金額 1億9千7百万円



III 事業実施計画

第5次基本計画（期間3か年）の第2年度にあたり、基本方針に掲げた以下の事業項目を実行する。

1. 会員の増強 — 女性会員の拡大

- 1) 高齢者に適した地域密着の仕事を、家庭、民間事業所及び官公庁等から有償で引き受け、これを高齢者である会員が余裕をもって楽しく就業できるよう請負又は委任の形式により提供する従来からの受託・請負事業を展開する。
- 2) 入会促進活動の強化
 - ①白井市発行「広報しろい」紙面にセンター講習会等事業実施案内や会員募集説明会日程を都度掲載し、市民の理解を得る。
 - ②会報「シルバーしろい」を年2回発行し、会員の意識啓発高揚を図るとともに、外部への配布により当センターの活動を宣伝する。
 - ③ホームページの更新により、会員募集説明会・講習会日程など最新の情報を発信する。
 - ④「シルバー人材センターの普及啓発強化月間（10月）」に協調した活動により、市民へのシルバー人材センター活動の啓発を図る。
 - ⑤「しろいふるさとまつり」に参加し、センター事業活動内容普及、PRを実施する。
- 3) 会員の増強
 - ①会員募集説明会、入会説明会を定例的に開催し、会員の増強を図る。
 - ②特に、地域社会への浸透を図るため、女性会員の増強を図る。
 - ③職群班活動を活性化し、「友呼び運動」を展開する。
- 4) 各種講習会の実施
 - ①梨栽培技能講習会、植木剪定講習会、草刈機取扱講習会、初級パソコン講習会、襖・障子張替講習会、網戸張替講習会、水まわり補修講習会、刃物研ぎ講習会、家事援助講習会（お掃除講座・介護講座）、縫製講習会等の高齢市民の就業機会拡大サポート、及び高齢市民の技術の向上、社会参加の場として役立つセンター主催の各種講習会を開催する。
 - ②講習受講後アンケート及び講習受講6ヵ月後アンケート調査を実施し、次回講習内容に反映させる。

③白井市及び関連団体と協調して、市民参加を促す新たな講習会を開催する。

5) 同好会サークル活動の推進

会員相互の繋がり強化策として、既存の8サークルに加え、新たに手工芸サークルの立上げ準備が進んでいる。会員間の親睦と退会防止の観点から一層の推進を図っていく。

2. 就業機会の拡大

1) 安定かつ継続的就業先の確保を図るため、労働者派遣事業（シルバー派遣）を強化する。

①随時「お仕事情報」を更新し、チラシの配布・ホームページの情報更新を行う。

2) 適切な就業機会を提供するため、会員の意識調査を適宜実施する。

3) 就業機会の創出

①市役所関連、工業団地企業、団地管理組合及び一般家庭別に的を絞り、当センターの活動内容の理解を求め、就業の機会を拡大する。

②専任の就業開拓員を任命し、シルバー人材センター事業内容の普及宣伝を図り新規就業先の開拓に努める。

③高齢化社会に向け、家事支援サービスを充実させる。

3. 安全就業の推進

1) 作業中の事故及び就業途上の交通事故ゼロ化を徹底する。

2) 事故発生事案や、事故分析結果、安全に対する情報等を、適宜会報等に掲載し、会員への情報提供を図る。

3) 健康・安全部会員による定期的な巡回パトロールを実施する。

4) 安全講習会・マナー講習会を開催し就業に必要な基本事項を徹底する。

①新入会員には入会説明会や研修において、安全就業と事故防止の周知徹底を図る。

5) 健康管理の徹底

①入会時及び就業開始時を含め、定期的な健康診断を奨励し、会員の健康状況確認を徹底する。

②会員の健康管理意識向上に役立つ情報を会員へ積極的に提供する。

③健康管理に有益な、専門家による講習会等を随時開催する。

2019・2020年安全標語

～ 思いやる ゆとりと感謝で 安全就業 ～

4. 営業基盤・財政基盤の強化 — リスク管理

1) 営業基盤の強化

①契約金額の増強

令和2年度目標	請負・独自事業	124,000 千円
	派遣事業	73,000 千円
	契約金額合計	197,000 千円

②新規開拓により受注件数・契約金額の増強を図る。

2) 独自事業の推進

①女性会員中心の手工芸班を増強し、小間物作成販売等を拡大する。

②他センター事例を参考に新たな独自事業参入を検討する。

3) 遵法主義の徹底

①公益社団法人に関する法令・規則・ルールを絶えず明確化し周知を図り、会員及び役職員一体となって、日頃の就業及び業務において遵法主義を徹底する。

②特にセンター参入可能業務分野が拡大されるなか、「適正就業ガイドライン」の厳守をセンター全体で確認し徹底する。

4) 職員の事務能力向上

関係団体主催の研修会に積極的に参加し、知識の習得・事務能力の向上に努め、効率的な事業運営の強化を図る。

IV 組織の運営

1. 会員及び役職員一体となり、遵法主義重視の開かれた組織運営を実行する。

2. 会議等の開催

- | | | |
|--------------|----------------------------|--------------|
| 1) 定時総会 | 令和2年6月13日(土) | |
| 2) 理事会 | 年6回以上 | |
| 3) 運営推進会議 | 年6回以上 | 三役、部会長及び推進委員 |
| 4) 健康・安全部会 | 健康・安全事項担当 | |
| ・安全パトロール | 年間安全パトロール計画による | |
| ・安全就業ルールの説明会 | 会員入会説明会併催(毎月) | |
| ・マナー講習会の開催 | 年1回以上 | |
| 5) 事業・適正就業部会 | 就業先開拓、会員増強、適正就業事項担当 | |
| ・会員募集説明会 | 毎月下旬(ウエルぷらっと) 隔月中旬(富士センター) | |
| 6) 広報部会 | 広報事項担当 | |
| ・会報年2回発行 | 1月、8月 | |
| 7) 総務部会 | 総務事項担当 | |
| 8) 職群班長会議 | | |
| 9) 会員入会説明会 | 毎月上旬 | (センター会議室) |
| 10) 就業相談会 | 毎月第3月曜日 | (センター会議室) |

